

# NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2011年02月28日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。  
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2010000009"/>	整理番号 <input type="text" value="11448"/>	担当者 <input type="text" value="井上 典之"/>	
表 題	磁気特性を示す高比強度マグネシウム機能性材料			
技術分野	<input type="text" value="金属材料"/>	<input type="text" value="機械・加工"/>	<input type="text" value="電気・電子"/>	<input type="text" value="電子部品"/>
適用製品	<input type="text" value="電磁バルブ、電磁波遮蔽材、電磁波シート"/>			
目 的	<input type="text" value="環境問題の観点から、安価で軽量かつ室温で高い機械的強度を有する材料の開発が望まれている。また、高機能性の観点から様々な機能を有する材料の開発が望まれている。このような背景の下、軽量な純マグネシウムの強度を飛躍的に向上させると同時に、電気および電子部品等への応用を考慮に入れた軽量磁性材料を創製するためのプロセス条件と特性との関係の確立を目的とした。"/>			
技術概要	<input type="text" value="純マグネシウムの強度を向上させる方法には、溶解・鋳造法で合金を作製する方法が一般的に行われている。しかし、このような従来法では工程が煩雑なことや溶解する必要がある、マグネシウムの燃焼といった危険を伴う。また、マグネシウムと磁性材料を複合化させることは、溶解・鋳造法では不可能に近い。そのため、マグネシウムに磁性の観点から機能性を持たせる研究は皆無に近い状況である。"/> <input type="text" value="本発明ではこれらの問題や欠点を解決し、かつ要求に対応する磁性を有する新たな純マグネシウム機能材料を作製した。すなわち、粉末を出発材料とする粉末冶金法に着目した。"/> <input type="text" value="純マグネシウム粉末と軟磁性のフェライト粉末を機械的に混合し、その混合粉末を放電プラズマ焼結法によって固化成形した。固化成形された純マグネシウムは、比較的高い硬度を有すると同時に、比較的良好な磁気特性を有することを見出した。"/>			

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp